



発行者/たかはし浩司後援会 〒515-0317 多気郡明和町大字池村1011番地  
TEL/0596-52-7707 FAX/0596-52-6930 <https://www.kouzi-takahashi.com> E-mail/takahashi@cks-fss.jp

立秋とは名ばかりで、猛暑が続いておりますが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。さて、今年はコロナ禍が日本全体を覆い、明和町にも大きな影響が出ておりますが、今後想定される感染拡大に備え、「新しい生活様式」での日常を過ごしていくことが求められています。今回は、たかはし浩司の令和2年3月議会、6月議会での一般質問の報告をさせていただきます。

たかはし浩司後援会会長 渡邊 裕

## 令和2年3月議会 一般質問

### 【高齢者がいきいきと生活できるまちづくりについて】

#### ①健康寿命と生きがいづくりについて

【質問】健康寿命を延ばすための町の取り組みの課題と今後の方針は。また「生きがいづくり」の中心を担う老人クラブの現状と課題、そして新しい取り組みについて町の考えを問う。

【答弁】特定健診や健康教室等を実施しているが、未受診者対策等に今後取り組むことが必要。老人クラブについては役員の担い手不足等によりクラブ数が減少。明和町老人クラブ連合会と一緒に今後の活動を模索したい。また、子ども食堂などの高齢者が活躍する場を明和町社会福祉協議会等と連携し、支援をしていきたい。

【質問】高齢者の「生活の質の維持・向上」を図る取り組みは。

【答弁】「生活の質の向上」のため高齢者が社会参加して、その人らしく暮らせる地域社会づくりと、生活支援に取り組む。

#### ②高齢者の介護予防と見守りについて

【質問】町の「介護予防」の取り組みについて、現状と課題、今後の方針について問う。

【答弁】介護予防事業では、仲間と共に体を動かす、話をして脳の活性化を促すことに取り組んでいるが、身近なところで活躍できる場を地域に設けることができるよう支援していく。

【質問】より効果的な「見守り」をするための先進技術の導入について、町の今後の考え方を尋ねる。

【答弁】「見守り」については、緊急通報装置の他にも活用できるものがあれば、研究していきたい。

【要望】様々なサービスや先端技術の導入など調査・研究をし、サービスの充実と町民への情報提供などの取り組みを要望する。



高宮調整池には、にぎわい広場や遊歩道が整備されています。

#### ③高齢者への安全運転の支援と移動手段の確保について

【質問】高齢ドライバーをサポートする自動車の安全装置設置に対する補助などの支援、町民バス等の「地域公共交通ネットワーク」の充実について町の今後の取り組みを尋ねる。

【答弁】安全装置の設置補助は、今後の国や県の動向、他の市町の状況も踏まえ検討していきたい。

また、町民バスは令和2年1月1日から障がい者の方などを無料とし、地域の新たな公共交通として、予約型の乗り合いタクシーの調査・検討をしている。

【要望】高齢ドライバーへの「安全運転の支援」と「安心で便利な公共交通の充実」を図るよう要望する。

### 新しい生活様式

国は新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」の実践例を公表しました。実践例を下記にお示ししましたので、ご参考にいただければと思います。

(1)一人ひとりの基本的感染対策  
感染防止の3つの基本

- ①身体的距離の確保
- ②マスクの着用
- ③手洗い

■人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。

■外出時、屋内にいるときや会話をするときは、マスクを着用

■家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。

■手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)

(2)日常生活を営む上での基本的な生活様式

■まめに手洗い・手指消毒

■咳エチケットの徹底

■こまめに換気

■身体的距離の確保

■「3密」の回避(密集、密接、密閉)

■毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養。



## 令和2年6月議会 一般質問

### 【新型コロナウイルスへの対応について】

#### ①新型コロナウイルス対策に関する町の対応について

【質問】議会から要望した「税や公共料金等の相談での丁寧な説明と柔軟な対応」について、財政も含めて、これまでの課題と今後の方針を問う。

【答弁】税や公共料金等が支払い困難な場合、生活の状況を聞き取り、猶予や減免なども案内し、丁寧に柔軟な対応に努めているが、町財政の減収について課題が残る。

【要望】今回のような非常事態においては、基金の取り崩しも検討し、柔軟で迅速な対応をお願いしたい。

#### ②児童・生徒への学習支援等について

【質問】小・中学校の長期間の臨時休校に対応するための児童・生徒に対するオンラインによる学習支援の現状と、これからの取り組みを問う。

【答弁】児童・生徒一人につき1台の端末（タブレット）を整備し、オンライン授業等の実施のため、補正予算を上程する。

また、ネット環境がない家庭に対しては、通信機器を貸出し、家庭でのオンライン学習環境を整える。

【要望】子供たちが、平等に教育を受けられるよう、環境整備を進めていくよう要望する。



ゴールデンウィークにおばあちゃんに教えてもらいながら野菜づくりにチャレンジ。

#### ③今後の感染症対策について

【質問】感染症対策では「新型コロナウイルス等対策行動計画」を策定しているが、今回の対応状況は。また第2波第3波への備えを問う。

【答弁】町民の生命や財産、生活を守るため、多くの職員が感染し、業務遂行に支障が生じる事態を想定した計画の策定と、その実行に向けた取り組みを進める。

【意見】今後の感染症禍における自然災害対応が想定される中、町民生活に直結するライフライン等の事業継続計画（BCP）など、事前の備えを進めていただきたい。



## 令和2年6月議会 一般質問

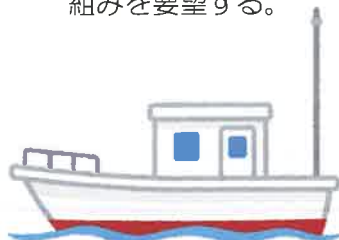
### 【海を活かしたまちづくりについて】

#### ①水産振興による町の活性化について

【質問】水産業を成長産業とするため、今後の水産所得の向上、新規就漁・後継者の育成など、町の水産振興の取り組みを尋ねる。

【答弁】現在、漁業を取り巻く状況は非常に厳しいと認識している。今後も懇談会などを通じて漁業者の意見を聞き、町として適切に対応したい。

【要望】町の「もうかる水産業」への取り組みに期待する。後継者等の育成については、町の積極的な取り組みを要望する。



#### ②漁港の利活用による賑わいづくりについて

【質問】下御系漁港のこれまでの経過と現状、そして漁港の利活用についての考え方は。また、海の振興計画づくりについての町の方針を問う。

【答弁】下御系漁港は、約27億円の巨費を投じて整備されたが、当初計画での漁業者数や船籍数と現在の数値とは、大きな差があると認識している。このような状況の中、下御系漁港内での養殖の試みといった漁港の利活用を始めており、県から評価をされている。

町の水産振興計画については、観光部門を含めて町の総合計画の中で考えたい。

【要望】地元の漁師さんや漁協などと連携し、大淀・下御系の海岸線に賑わいを取り戻す、中・長期の計画づくりが必要と考える。地元の意見を反映させ、実効性のある計画にするよう要望する。



※一般質問の詳しい内容については、「明和町ホームページ」の「明和町議会」、「明和町議会議事録」をご参照下さい。

<https://www.town.meiwa.mie.jp/main/gyousei/gikai/1456208328714.html>

## 明和町公式 LINE はじまりました

町の公式の広報用アカウントです。町内のイベント情報、緊急情報、防災情報などをLINEで入手できます。

※友だち追加方法

★スマホでQRコードの読み取りは下記から

★名前検索 三重県明和町

★ID検索 @mie-meiwatown

